

日本教育会館 一ツ橋ホール の天井安全対策

2015年工事実施済み

(天井補強工事により、耐震対策を施工することにより、「安心」「安全」な空間提供を可能としました。

一ツ橋ホール天井脱落対策 工事のポイント

当館の吊天井は、空間が狭い(最大で
1500mm)ことから、揺れ幅が小さい



パーツや部材そのものを強化する
ことで天井落下を防ぐことが可能

ホール吊天井の落下原因は？

天井を吊っている部分のうちのフック状金具
あるいは、溶接部分のいずれかに、
その最大耐力を超える力がかかることにより、
この部分が壊れて天井が垂下し、
周囲の天井とともに、連鎖的に落下することが
予測されます。

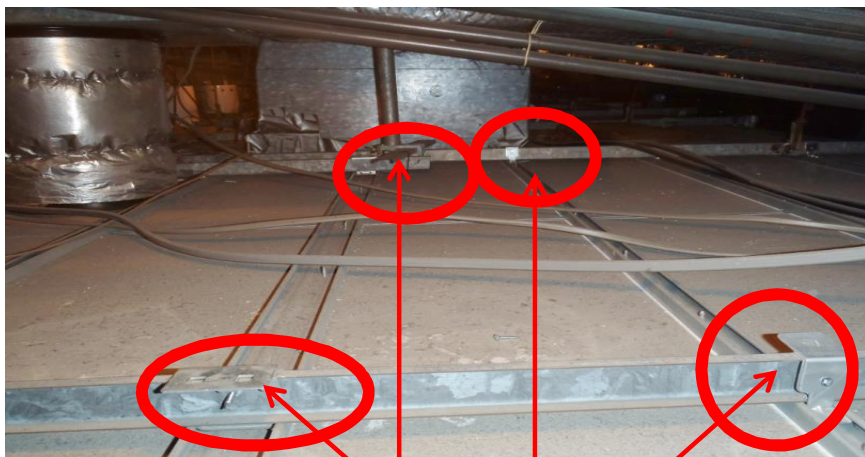
主な補強工事内容

接合部を強化(耐震クリップ結合・メーカー推奨部品で施工)することで、破損、変形しても天井落下を防ぐことが可能となります。

縦、横方向にブレース(斜め補強)を適宜配置し、揺れを防ぐことができます。

水平材を新たに配置し、揺れを防ぎます。

具体的施工



耐震グリップ(ダブル)

耐震グリップ(シングル)



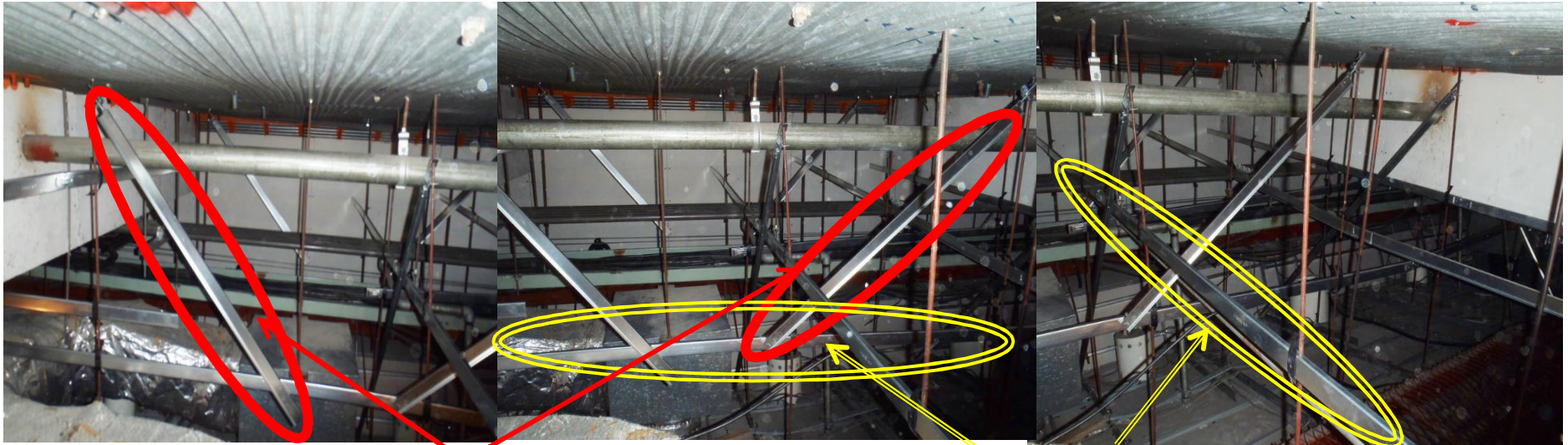
耐震グリップ(シングル)



耐震グリップ(ダブル)



斜壁部分結束



Gブレース

水平振止め



ホール(会館)の構造について

2014年9月26日、第三者機関である、
一般社団法人 東京都建築士事務所協会
建築物耐震改修評価特別委員会より、
建築物耐震改修等評価書にて耐震基準を
満たしていると評価を受け、同年12月8日に
東京都知事より、耐震基準適合マークの
付与を受けております。



耐震基準適合

交付番号 26-B-0000404

建物名 日本教育会館

建物所在地 千代田区一ツ橋2-6-2

建物の構造 鉄骨鉄筋コンクリート造 地上9階 地下2階

建物の用途 事務所

適合種別 耐震診断等

この建築物は、建築物の耐震改修の促進に関する法律
又は建築基準法に基づく耐震基準に適合している建築物
です。

平成26年12月8日

東京都知事

舛添要一